

**製品名: HDAC1 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82657**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	55.1kDa

**抗原情報**

遺伝子名	HDAC1
別名	HD1; RPD3; KDAC1; GON-10; RPD3L1
遺伝子 ID	3065.0
SwissProt ID	Q13547
免疫原	大腸菌で発現したヒト HDAC1 (AA: 321-482) の精製された組み換え断片。

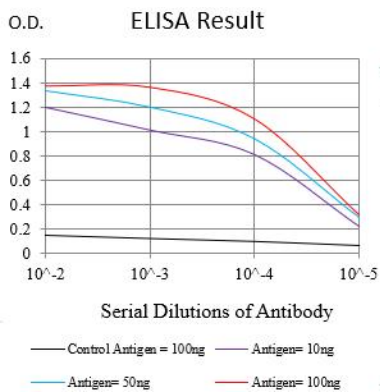
**背景**

ヒストンのアセチル化および脱アセチル化は、多サブユニット複合体によって触媒され、真核生物の遺伝子発現制御において重要な役割を果たします。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ヒストン脱アセチル化酵素 /acuc/apha ファミリーに属し、ヒス

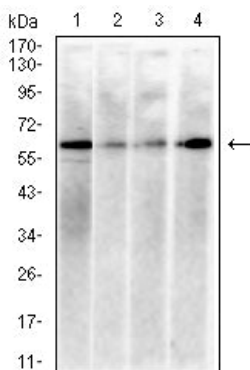
トン脱アセチル化酵素複体の構成要素です。また、網膜芽細胞腫腫瘍抑制タンパク質と相互作用し、この複合体は細胞増殖および分化の制御において重要な要素です。転移関連タンパク質-2と共に、p53を脱アセチル化し、細胞増殖およびアポトーシスに対するp53の影響を調節します。

## 研究分野

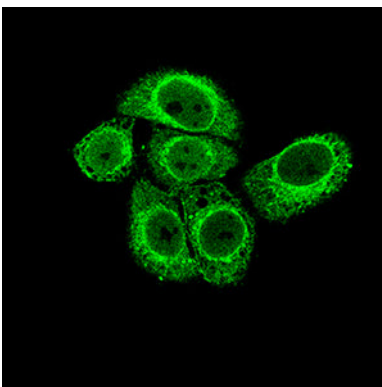
## 画像データ



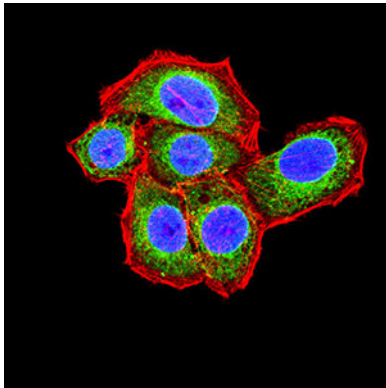
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



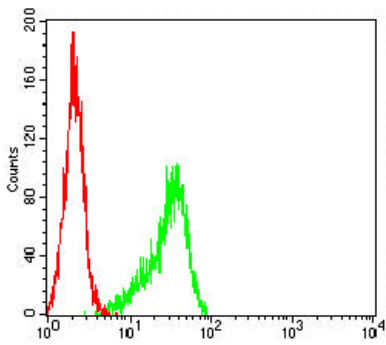
Hela (1) 、Raw264.7 (2) 、K562 (3) 、および Jurkat (4) 細胞溶解物に対するHDAC1 マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



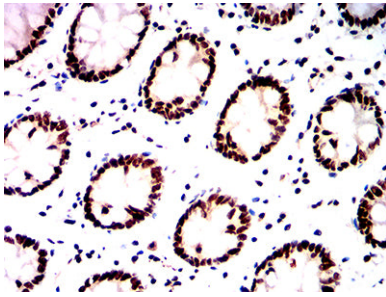
HDAC1 マウス mAb (緑) を使用した HeLa 細胞の免疫蛍光分析。



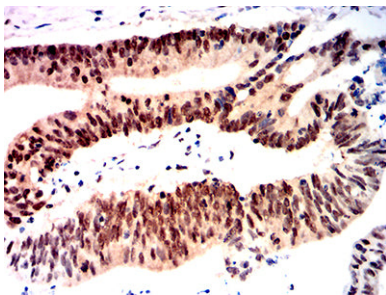
HDAC1 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



HDAC1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による HDAC1 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト結腸組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による HDAC1 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学分析。